



～アジア雑貨のお店～

Ganesha

(ガ ネ ー シ ャ)



アジア系の雑貨屋「GANESA (ガネーシャ)」。京大病院の向かいにあるこの店は、今月で開店1周年を迎える。アーケードのオレンジ色と、店先にあるパラソルの緑色とのコントラストがどこかアジア風で、印象的だ。入り口はイルミネーションで華やかに飾られており、大きな木製のガネーシャ^(※注)像が来る人を迎えてくれる。

ここで売られているものを少し紹介しよう。入り口には靴やバッグ、ランプなどが置かれている。ランチョンマットやマガジンラックなどには植物の茎が織り込まれ、天然素材の温かみを感じさせてくれる。指輪(木製・ビーズ製など)やネックレス、ピアス、革製のプレスレットなどのアクセサリもある。これらは女性だけでなく若い男性も買っていきそう。特に「おすすめ商品はランプ」ということで、ビーズランプや竹ランプ、行灯^{あんどん}などランプの種類^{あんどん}の多様さには驚かされる。店内には至るところにランプの明かりが灯っていて、とても美しい。



▲ランプ各種(カラーでお見せできなくて残念です)

このような生活雑貨やアクセサリだけでなく、普段あまり見かけないような珍しい商品も豊富だ。「変わったもの、面白いものを揃えるということには他の店に負けません」と店長さんは胸を張る。例えば「シンギングボウル」というネパールの楽器(下写真)。木の棒で鉄のお椀のふちをこすったり叩いたりするというもので、大小2種類ある。



▲シンギングボウル

ここで扱われている商品は主にタイ、バリ島、インド、ベトナムなどから仕入れられている。実際に見るとわかるが、商品の値段は比較的安い。店員さんが自分の足で各国に赴き、自分の目で屋台を見て回って気に入ったものを仕入れてくるため、卸価格での販売が可能になっているそう。

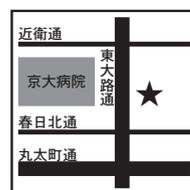
お客さんの中には「旅先でせっかく気に入ったものを見つけても、割れ物や大きすぎるものはなかなか日本に持ち帰れないので、そういうものを置いてほしい」と言う人も多いようで、そんな声もしっかりと反映してくれている。

秋以降には、東南アジアの国々だけでなくメキシコ・ペルー・グアテマラなど中南米にも出向いて、小物やアルパカのセーターなどを入荷する予定だそう。この店がどのように変わっていくか、今後も注目したい。(くりおね)



▲店内の様子

※注：ヒन्दウー教の神(タイトル横の絵)。体は人間だが頭部は象という姿をしている。



営業時間 12:00～20:00
年中無休
電話 075-754-5152

はみだし
すてーじ

もう1年がすぎってしまった。20と21のちがいは大きい。

(理・2 山田太郎)